

町内における常滑市コミュニティバス「グリーン」停留所設置について

令和5年6月26日(月)の第44回会議において、武豊町議会議長の青木委員より、「常滑市コミュニティバスのグリーンが武豊町に乗り入れているが、知多武豊駅以外でも連携できるバス停が出来ないか」と要望を頂きました。

その後、常滑市へ本件について話し、設置に向けた検討を進めていくこととなりましたので、以下の検討(案)のとおり進めていくことの報告をさせていただきます。
また、愛知県タクシー協会専務理事の深谷委員よりご発言頂きました、町の費用負担につきましても、常滑市と協議し、整理して参ります。

(議事録抜粋)

○青木委員 武豊町議会議長

- ・冒頭の町長の挨拶の中で、6月議会の定例会で3名の議員からコミュニティバスについて議論がなされた。町民の関心が大きい、なおかつ、現状への不満があるのかと思う。ルート変更もあり、戸惑っている方もいたかもしれないが、現状5月は多くの方が利用していたということはわかった。
- ・他の公共交通機関との連携についての話も出ており、具体的な名前を出すと、常滑市のコミュニティバスのグリーンが武豊町に乗り入れている。ここでお願いすることでは無いかもしれないが、知多武豊駅以外でも連携できるバス停が出来ないかと思っている。

○深谷委員 愛知県タクシー協会専務理事

- ・あくまでグリーンは常滑市が運行しているコミュニティバスであるので、それを武豊町の町民が利用する事となると、町の費用負担が発生する事も考えられる。その点も含めて考えて頂く必要があるのではないかと思います。

